

国内導入  
2,500社  
以上

安心・簡単・低価格に導入を実現する  
リモートコントロールツール



# ISL Online 紹介資料

株式会社オーシャンブリッジ



## 株式会社オーシャンブリッジ OceanBridge Inc.

代表取締役社長：澤 紀和

本 社：東京都港区元赤坂一丁目5番12号

住友不動産元赤坂ビル7階

設 立：2001年6月

資本金：1,600万円

事 業：海外製ソフトウェアと戦略的アライアンス  
をベースとした事業開発及び事業運営

ISMS認証： 認証基準：ISO/IEC 27001  
認証登録番号：IS 770347



IS 770347 / ISO 27001

## つかえるITを、世界から。

海外の優れたITソリューションを発掘し、日本のお客様に安心してお使いいただけるかたちでご提供することがオーシャンブリッジのミッションです。海外のテクノロジーと日本の産業をつなぐ「架け橋」として貢献していきます。



### 海外ITベンダー



# リモートコントロールツールとは？

**リモートコントロール**とは、ネットワークを利用して接続し、遠く離れた場所のPCやモバイル端末の画面を遠隔操作するソフトウェアやサービスを指します

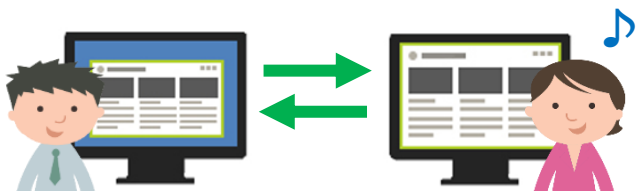
## リモートコントロールツールの活用シーン

1

### お客様サポート

オペレーター

お客様



お客様のパソコン画面を見ながら、一緒に問題を解決します

2

### 非対面営業

オペレーター

お客様



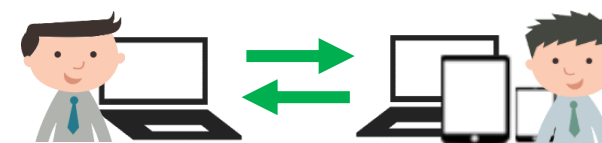
パソコン画面を表示して、製品やサービス、申込みフォーム入力等複雑な内容を正確に伝えます

3

### 従業員のサポート

情報システム

従業員



操作方法やトラブルで悩む社員を社内・社外からサポートします

1ライセンスで以下の**4つの機能をすべて使える**リモートコントロールツールです。

## ワンタイム接続



- ・インストール不要！  
遠隔地の**PC画面を見ながら操作**
- ・外出先のモバイル端末から社内PCに接続

+

## 常駐接続



- ・自宅や外出先から  
社内の**無人PC**に接続して操作
- ・端末の**電源管理**も可能

+

## Web会議



- ・カメラや音声を使った  
複数PC間での**Web会議**
- ・リアルタイム資料共有
- ・スマホからも参加可能

+

## チャット



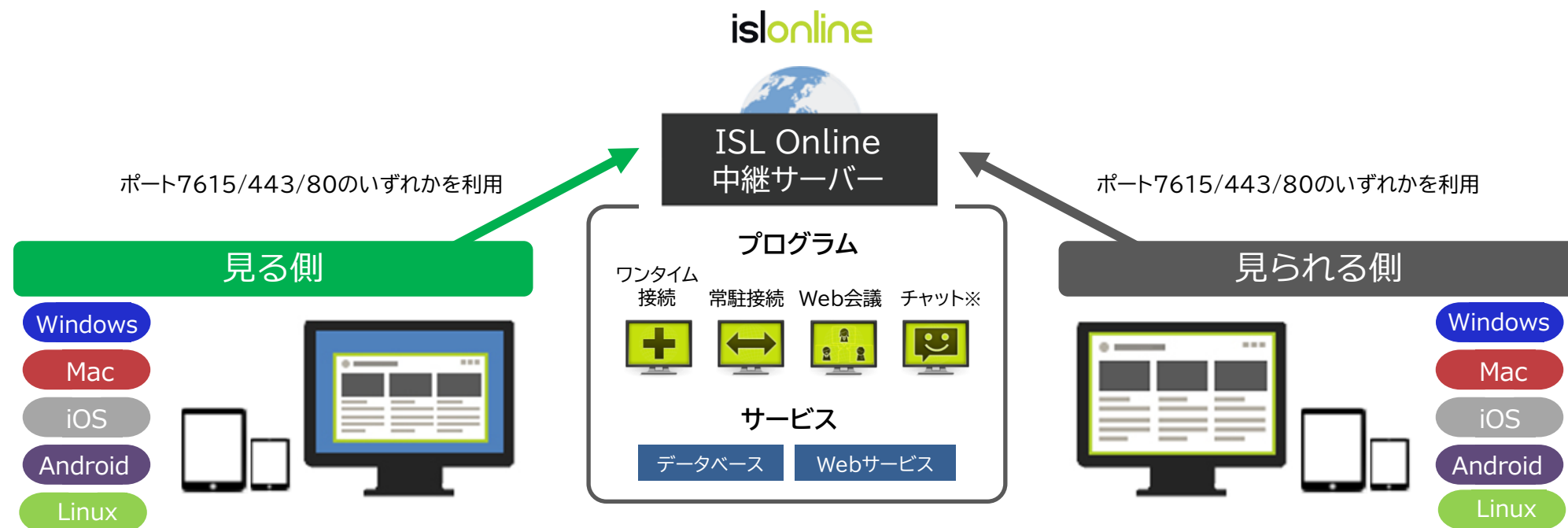
- ・社員の**在席/離席確認**  
(PC電源のON/OFF)
- ・複数人の**同時チャット**
- ・ドラッグ&ドロップで資料を送付

安心・安全・低価格で**さまざまな働き方を試してから導入したい**と考える企業様に役立つツールです

※モバイル端末でご利用いただくには、アプリケーションのインストールが必要です。モバイル端末の画面を共有することは可能ですが、モバイル端末の画面操作には対応していません。  
※2025年12月現在、チャット（ISL Pronto）はオンプレミス・プライベートクラウドライセンスでご利用可能です（プライベートクラウドでのご利用は別途ご相談ください）

ISL Onlineは、すべてのセッションが**中継サーバー**で管理され、オペレーター端末が**単独でクライアント端末に接続できない**仕組みです。接続状況や接続履歴を中継サーバー上で確認できます。

オペレーターとクライアント端末間で**最適な通信方式を自動で判断**し、セキュアな接続を実現します。



ISL Onlineでは、デスクトップ画面を「画像データ」として転送します。画面共有の内容、転送したファイルは中継サーバーに蓄積されません。

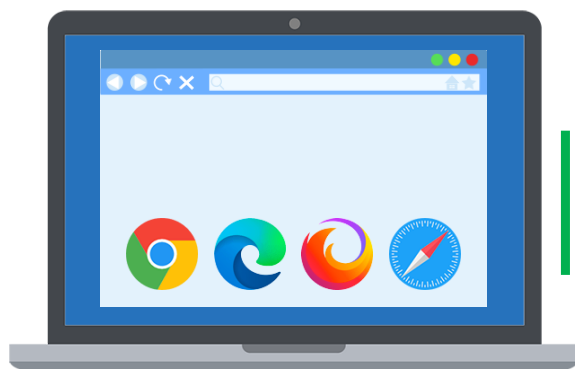
※2025年12月現在、チャット（ISL Pronto）はオンプレミス・プライベートクラウドライセンスでご利用可能です

PICK UP!

# ISL Light for Web (ブラウザ版)

2025年1月30日リリース

ブラウザ越しに、ISL Onlineアプリの端末画面を見ながら操作可能になりました



見る・操作する  
ビデオ通話する

ISLアプリ (ワンタイム接続・常駐接続)

ISL Light



Windows

Mac

Linux

ISL Light for Desk



Windows

Mac

Linux

ISL Light for mobile



iOS

Android

## 特長:



プログラムダウンロード不要



クライアントログイン不要



画面閲覧&操作できる



ブラックスクリーン (目隠し) 機能を搭載

## 利用シーン

非対面営業    テレワーク    リモートサポート

リモートメンテナンス

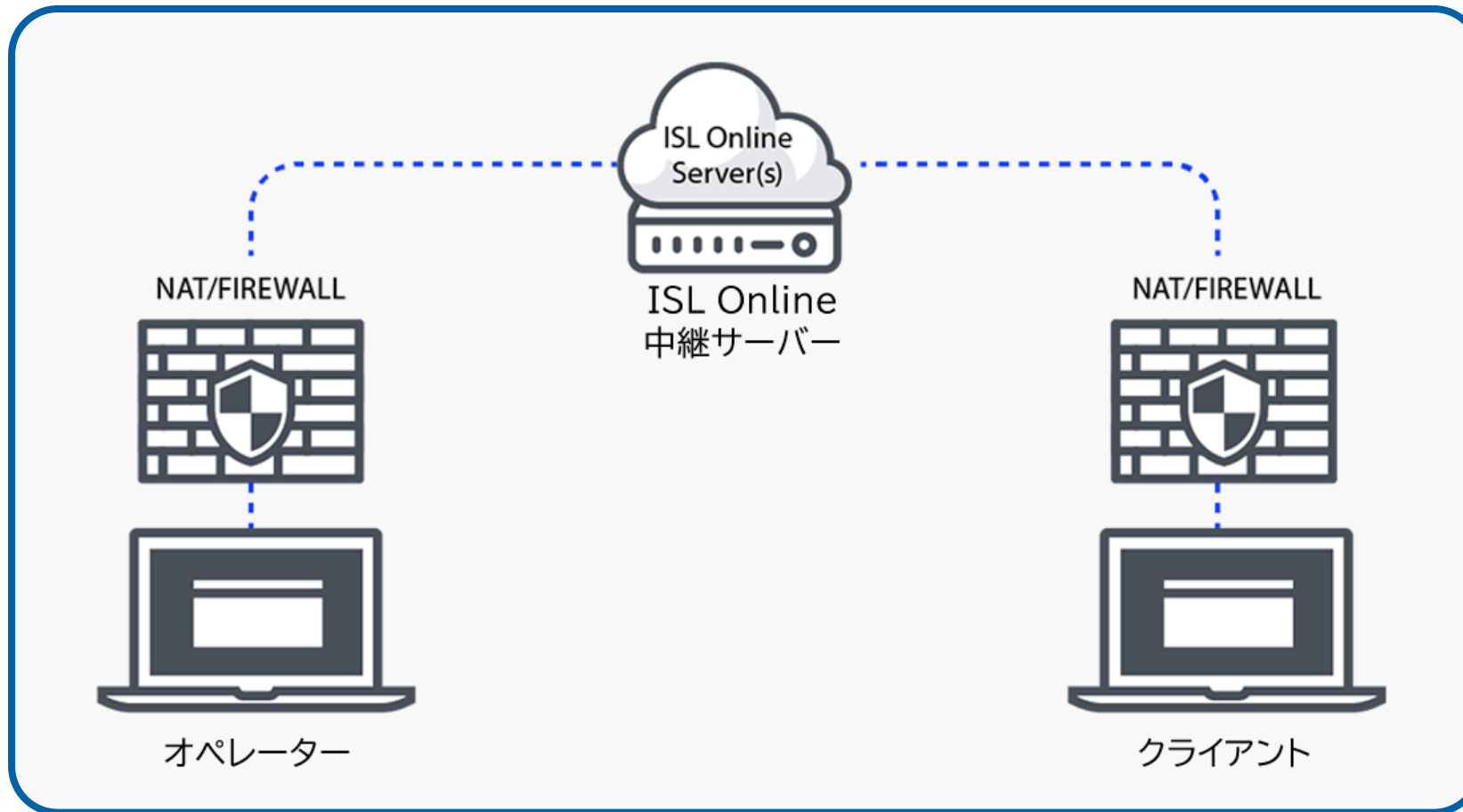
トラブル保守点検サポート



※スマートフォンは画面操作ができない場合があります。制限事項の詳細は、リリースノートをご確認ください

<https://www.islonline.jp/help/cloud/releasenote.html>

**スタンダードコネクト**は、すべての通信が**中継サーバーを経由**する接続方式です



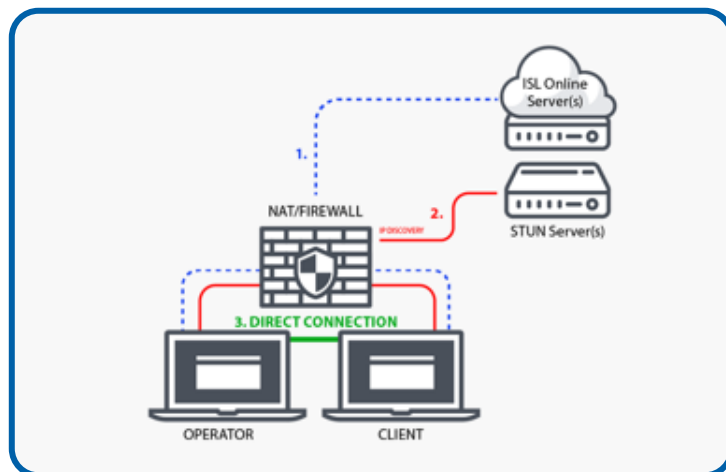


# (参考) ダイレクトコネクト

**ダイレクトコネクト**は、セッション制御のための中継サーバーとの接続はアクティブのまま、エンドポイント同士の暗号化された直接接続に**通信データをオフロード**する接続方式です。

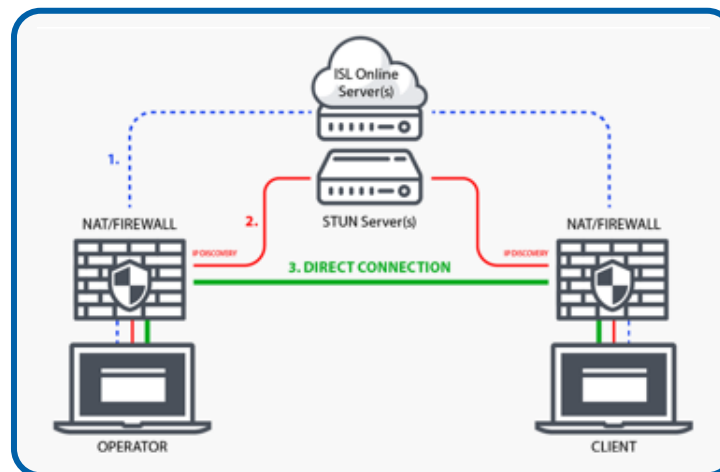
以下の候補から、**最適なルートを自動的に選択**します。

## ホスト候補



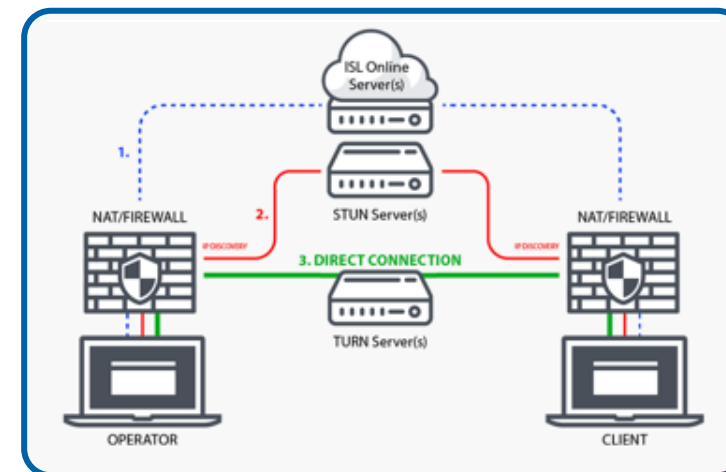
両端末が**同じローカルネットワーク**上にある場合に使用されます。

## サーバーリフレクティブ候補



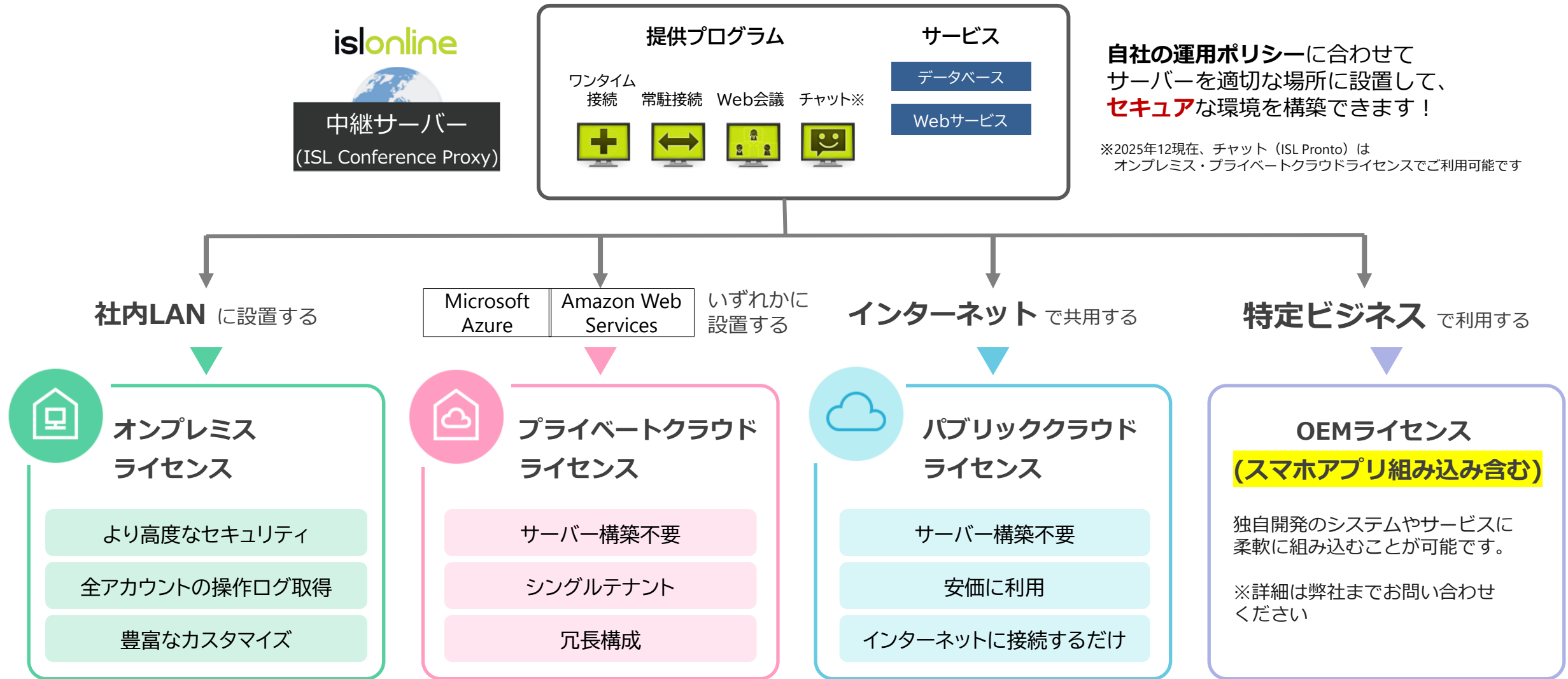
両端末がSTUNサーバーを通じて、**ローカルネットワーク外**との通信を確立します。

## リレー候補

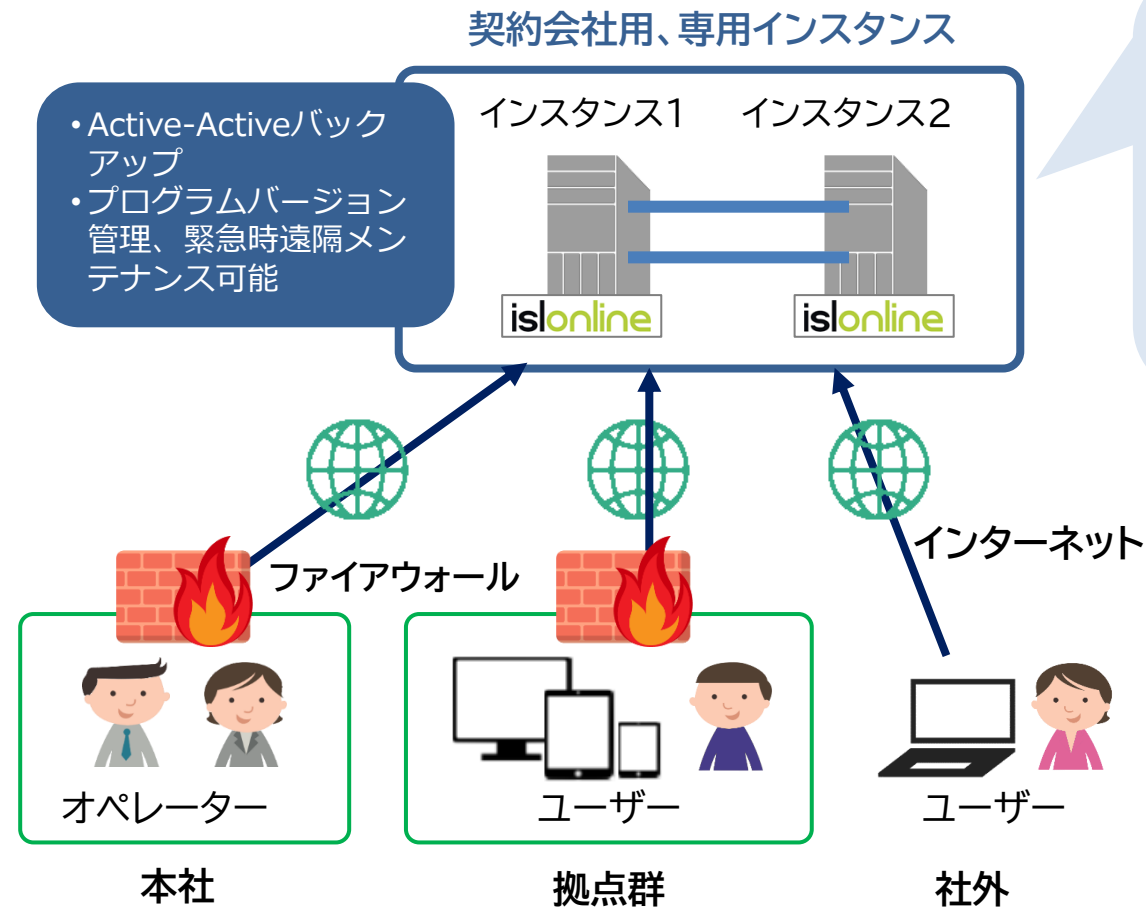


両端末がSTUNサーバーを通じ、さらにTURNサーバーを経由して通信を確立します。ファイアウォールやNATの制限等により**直接通信ができない場合**に使用されます。





# (参考) プライベートクラウドのしくみ



Linuxベースの中継サーバーを

- **Microsoft Azure** または
- **AWS (Amazon Web Services)** 上に展開します

契約会社**専用のシングルテナント**で運用  
面倒な**サーバーの構築、管理は不要**です。

※中継サーバーはIAAS環境に設置も可能です (オンプレミスライセンス)

ここがポイント



高セキュリティ

サーバー冗長構成

契約接続数に応じたサーバー台数の追加

緊急時にも高い障害耐性

※管理画面は契約企業様、開発元 (XLAB) オーシャンプリッジのみアクセス可能。  
高セキュリティで安心してご利用いただけます

# 各ライセンスの違い

主なサービス内容			 オンプレミス ライセンス	 プライベート ライセンス	 パブリッククラウド ライセンス
通信管理	SSLサーバー証明書の適用	独自のサーバーURL使用	○	○	×
	利用サーバーの限定・IPアドレス把握	専用サーバーのURL・サブドメイン指定	○	○	×
	使用ポートの制限	通信のSSL暗号化	○	○	○
運用	オペレーターアカウントの作成（無制限）	アカウントのパスワード変更	○	○	○
	アカウントの停止	複数アカウントのグループ作成	○	○	○
	機能の利用制限（禁止・許可）	利用・操作履歴	○	○	○
	グループ単位のプログラムカスタマイズ	グループ単位の変更	○	○	×
	アカウントの利用期間（開始・終了）	プロダクトページカスタマイズ	○	○	×
	プログラムバージョン管理	使用プログラムの禁止	○	○	△(一部不可)
	グループ・アカウントの利用場所規制	IPアドレス/MACアドレスによる制限	○	○	○
	サーバー冗長化（グリッド構成）	自動バックアップ、負荷分散	△(※)	○	○
	年間サービス利用	サーバー購入・構築なし	×	○	○

※オンプレミスライセンス グリッドセットであれば冗長化が可能です。お気軽にご相談ください。

**ISL Online が選ばれる理由**

# 安心・簡単・低価格の導入を実現します！

islonline

## 安心



### ✓ 高度なセキュリティ

場所を選ばず**安全にアクセス！**

- ・全セッション**暗号化**（256bit-AES）
- ・二段階認証、IP/MACアドレスによる制御
- ・全世界90台以上のサーバーがネットワーク上でスタンバイ！**ISLグリッドネットワーク**

## 簡単



### ✓ 初心者優しい簡単操作

**インストール不要！**インターネットに接続できればすぐに始められます

- ・**すぐに使える**分かりやすい操作画面
- ・**少ないステップ**で接続を開始
- ・さまざまな業務で活躍する**豊富な機能**

## 低価格



### ✓ お得な**同時接続ライセンス**

購入に必要なライセンスは**同時に利用する接続分のみ**

- ・オペレーターの利用する**ユーザー数、PC数、接続先**のPC数も**無制限**
- ・急な利用者の増加にも柔軟に対応可能

# ①すべての通信を把握、「人」でセキュアに管理！



アカウントごとの接続履歴が中継サーバーに格納され、**誰が・いつ・どの端末に接続**したかなどの全オペレーターの利用履歴の一元管理が可能です。

また、オペレーター単位で機能制限を設定することで、会社の運用ポリシーに合わせたセキュアな運用を実現できます。

## 利用履歴



- ・オペレーターID、IPアドレス
- ・クライアントIPアドレス
- ・セッション開始/終了 日時
- ・チャット履歴
- ・転送ファイル名、容量

## レコーディング



- ・画面操作の内容 (音声含む)

## 機能制限



- ・接続元の制御 (IP、MACアドレス)
- ・ファイル転送禁止
- ・音声/ビデオチャット禁止
- ・遠隔プリント禁止 ほか

## 高度な管理機能

- ・パスワード管理
- ・アクセス管理
- ・権限管理
- ・セッション管理

※そのほかセキュリティに関する詳細は、後述の「ISL Online のセキュリティ」をご参照ください

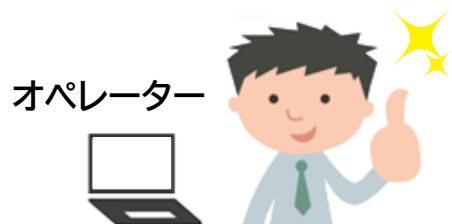
## ②すぐに使える簡単ステップ



### ワンタイム接続



- ①実行ファイルを起動
- ②セッションコードを発行
- ③電話にて伝える



- ①実行ファイルを起動
- ②セッションコードを入力するとすぐに接続を開始！



クライアント用モジュールのインストール不要！

#### 利用シーン

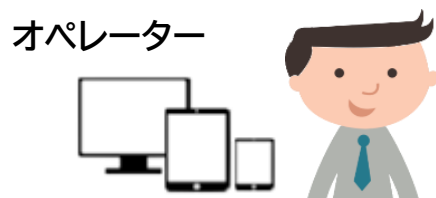
Webページからの申込み  
方法が分からないお客様を  
サポート

遠隔地にいるお客様に  
リモートで製品をデモン  
ストレーション

### 常駐接続（相手の操作不要）



- ①Wake On Lanで電源On
- ②管理画面から対象のマシンを選択
- ③アクセスパスワードを入力



事前に常駐モジュールを  
インストール



エージェントモジュールのインストールは何台でも無料！※

#### 利用シーン

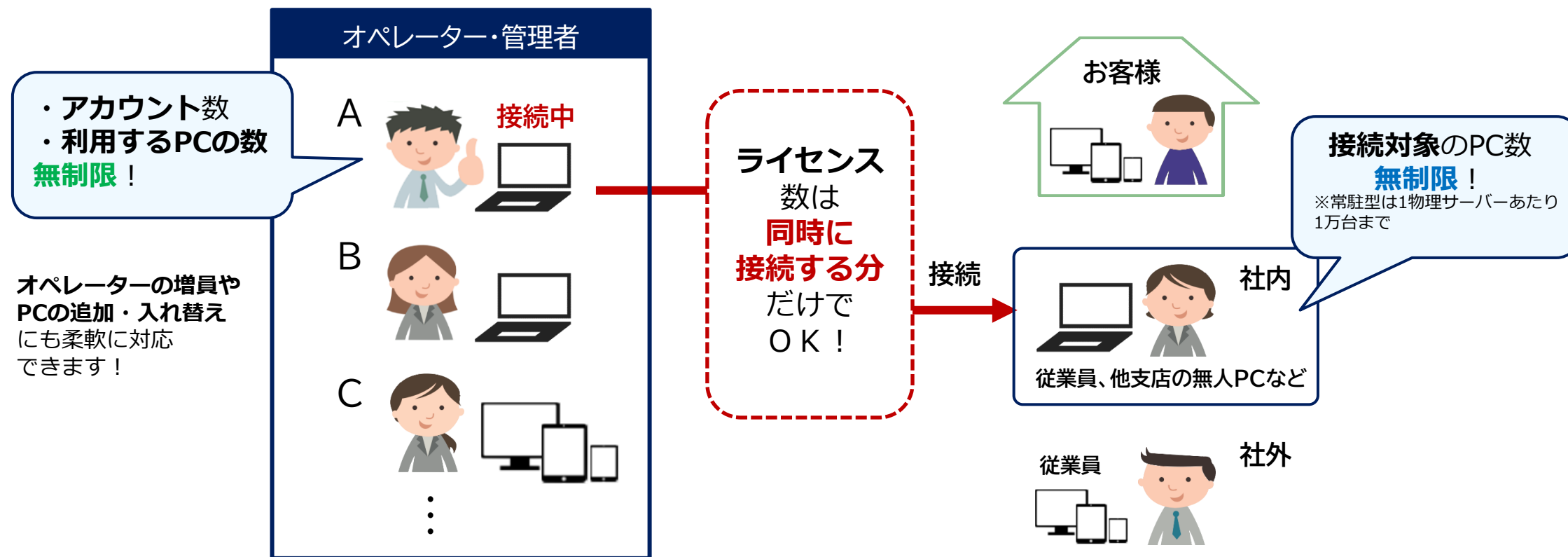
突然の災害やコロナ禍など、  
自宅待機を余儀なくされた  
とき

遠方の支店内にある無人PC  
のメンテナンスが必要など  
とき

※オンプレミス版の場合は1物理サーバーあたり1万台まで



### ③同時接続ライセンスで、コストを大幅に削減！



例：オペレータが100人いる企業の場合

製品単価@1万円の場合

$100 \times 1万 = 100万円$

islonline  
なら同時に接続  
する分だけ！

例：接続先PCが100台ある企業の場合

端末台数課金のソフト  
ウェアで切り替えると

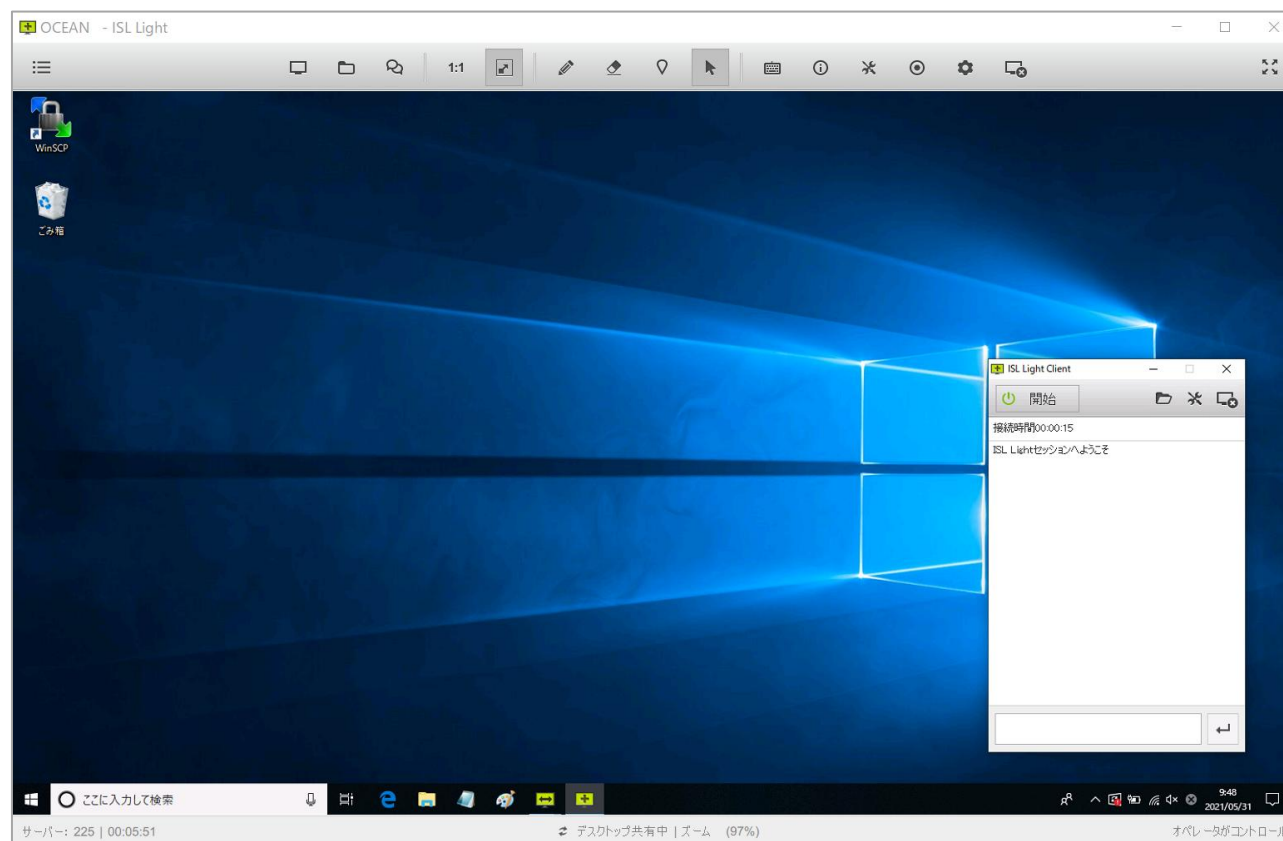
$100 \times 1万 = 100万円$

# ISL Online 機能のご紹介

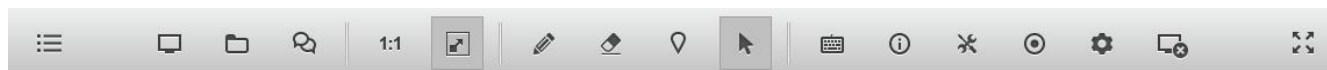
# ①操作画面

オペレーター向け

## ▼ISL Light（画面共有時）



### ツールバー



### 主な機能

画面を見る	接続先のデスクトップ画面を見る
画面を見せる	デスクトップ画面を接続先に見せる
キーボード&マウス操作	接続先のマウスを操作、キーボード入力
ファイル転送	ファイル/フォルダの送信・受信（容量制限なし）
Ctrl+Alt+Delの送信	コマンドを実行してシステムを再起動する
ホワイトボード	画面上にペンで書き込む（双方向で可能）
スクリーンショット取得	接続先の画面キャプチャ画像を取得する
ブラックスクリーン	接続先の画面上に黒幕をはる
画面拡大・縮小	モニターサイズに合わせて画面サイズを調整
画面カラー数	回線速度に合わせて画面カラー数を変更可能
遠隔プリント	接続先のファイルを自身のプリンタで印刷
セッション再接続	接続先を再起動後、自動でセッションを回復
セーフモード再接続	接続先を再起動後、セーフモードで再開
エスカレーション	別のオペレーターにセッションを転送する
レコーディング	操作内容を動画データで保存する
テキストチャット	文字入力での会話（画面共有開始前も可能）
音声・ビデオチャット	ヘッドセットとカメラを利用した会話
バーチャル背景	ビデオチャット利用時に、ビデオ背景をぼかしたり、特定画像を背景に指定できます

## ②主な機能

オペレーター向け

### マルチモニター対応

接続先のモニター数に応じて**画面の切り替え**ができます

オペレーター

接続先



画面共有

モニター 1    モニター 2

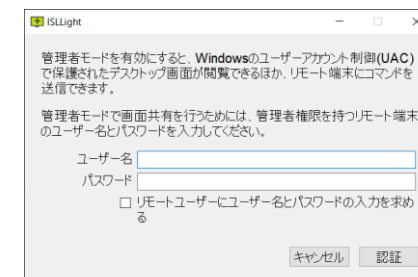


1のみ、2のみ、1+2同時に並列表示も可能

### 管理者モード

**ユーザーアカウント制御 (UAC)** が有効なWindows端末に対する操作を有効にします

CTRL-ALT-DELの送信や  
ブラックスクリーンなどの機能が  
実行できるようになります



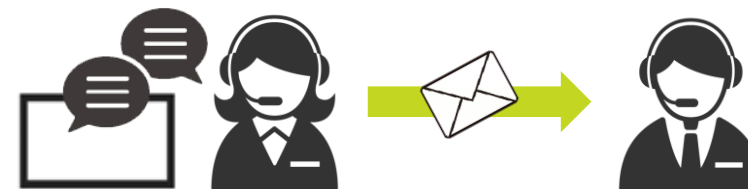
### セッション再接続（再起動モード）

接続先PCの再起動やログオフを実行後、接続先PCが  
起動（ログイン）時に**自動でセッションを回復**します



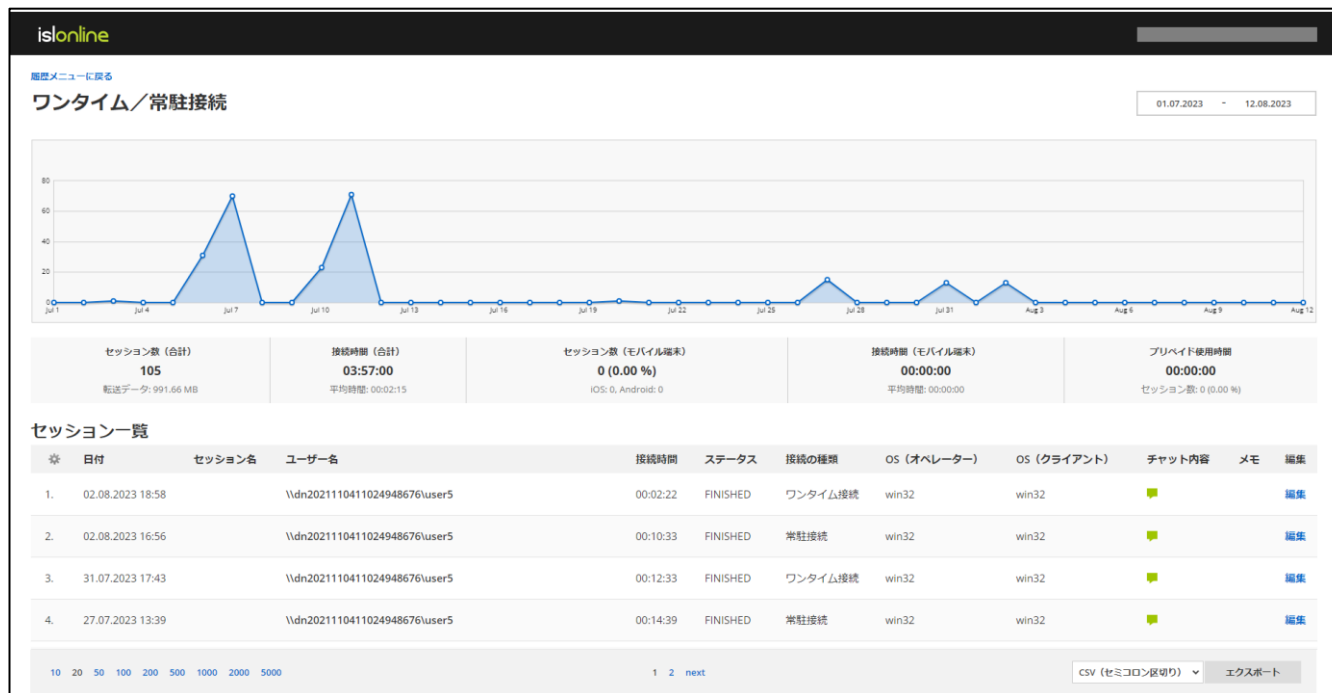
### セッション転送

接続中の共有画面を、他のオペレーターに渡します。



※オペレーター端末にメーラーがない場合はURLを送信して招待できます

## ▼アカウントページ（履歴）



## 主な履歴の内容

日付	セッションコード取得日時
セッションコード	接続時に取得したコード
Email(クライアント)	Email招待で招待した相手のメールアドレス
接続時間	セッション接続時間の合計
ステータス	状態(接続中/一時停止中/終了/再接続中)
開始時間	セッションの開始時間 (UTC)
転送データ(Bytes)	接続中に転送されたデータ量の合計
サーバー	接続に使用した中継サーバー
OS	使用したPCのOS種別
Ver	接続時に使用したプログラムのバージョン
IPアドレス	接続先に使用したPCのIPアドレス
ホスト名	接続時に使用したホスト名(PC名)
Macアドレス	接続時に使用したPCのMACアドレス一覧
プリペイド使用時間	プリペイドライセンスの消費時間
セッションダイアログ	セッションダイアログに記載した内容
チャット内容	チャット内容、送受信した転送ファイル名称など

## ④ 主な管理機能

管理者向け

islonline

### ① 履歴レポート

管理者ページで誰が・いつ・どの端末に接続したか**履歴**を確認し、CSV形式で**レポート出力**できます。

### ② ユーザーの利用状況の把握

使用中のセッションや**ユーザーの利用状況**を確認できます。管理者側から強制終了も可能です。

### ③ 電源管理

WakeOnLanを利用して遠隔地のPCの**電源をON**、またはOFF(シャットダウン)できます。

### ④ サブ管理者アカウント

管理者とは別に、同様の権限を持つユーザーのアカウントを**複数作成**できます。

### ⑤ アカウントの利用期間 (開始・終了) 設定

オンプレミス

プライベート

「サーバー」「ドメイン」「ユーザー」単位でアカウントの**利用期間(開始・終了)**を設定できます。

### ⑥ パスワードの自動リセット

オンプレミス

プライベート

パスワードを定期的に**自動で無効化**して、アカウントのセキュリティを保持します。

### ⑦ パスワードの複雑化

管理者側で条件を設定し、ユーザーが使うアカウントのパスワードを**複雑化**できます。

### ⑧ プログラムの利用・禁止

オンプレミス

プライベート

「サーバー」「ドメイン」「ユーザー」単位で製品の利用を**許可・禁止**できます。  
※一部パブリックも可

### ⑨ レコーディング

共有画面や操作、音声・チャット内容などの情報を**録画して保存**できます。

### ⑩ ファイル転送の禁止 (双方向・片道どちらも可能)

**ファイル転送**(送信・受信)を**禁止**できます。

### ⑪ 特定ファイル(拡張子)の 取り扱い許可・禁止

オンプレミス

プライベート

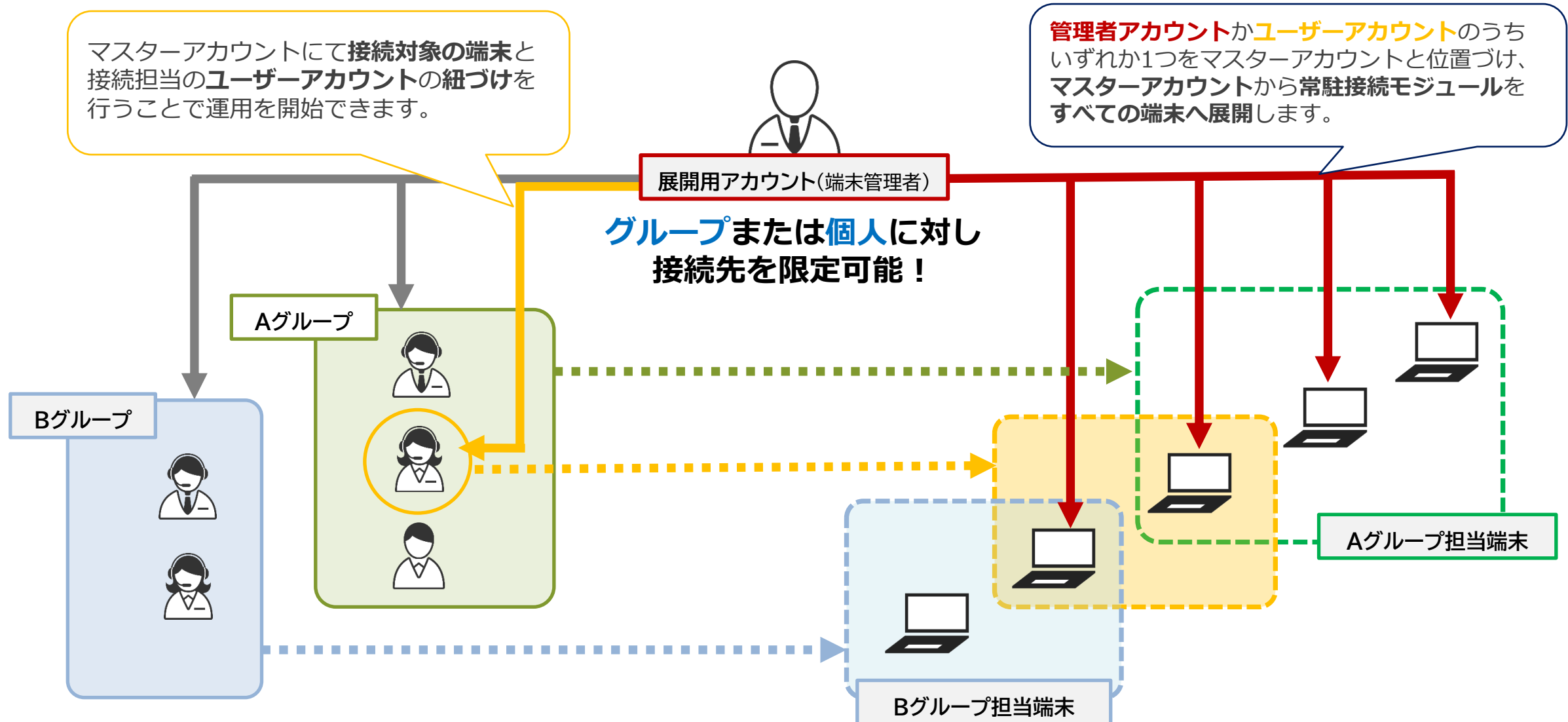
特定ファイル(拡張子)の取り扱いを**許可・禁止**します。

※本機能はWeb会議のみご利用いただけます。

### ⑫ IP/MACアドレスでの利用規制

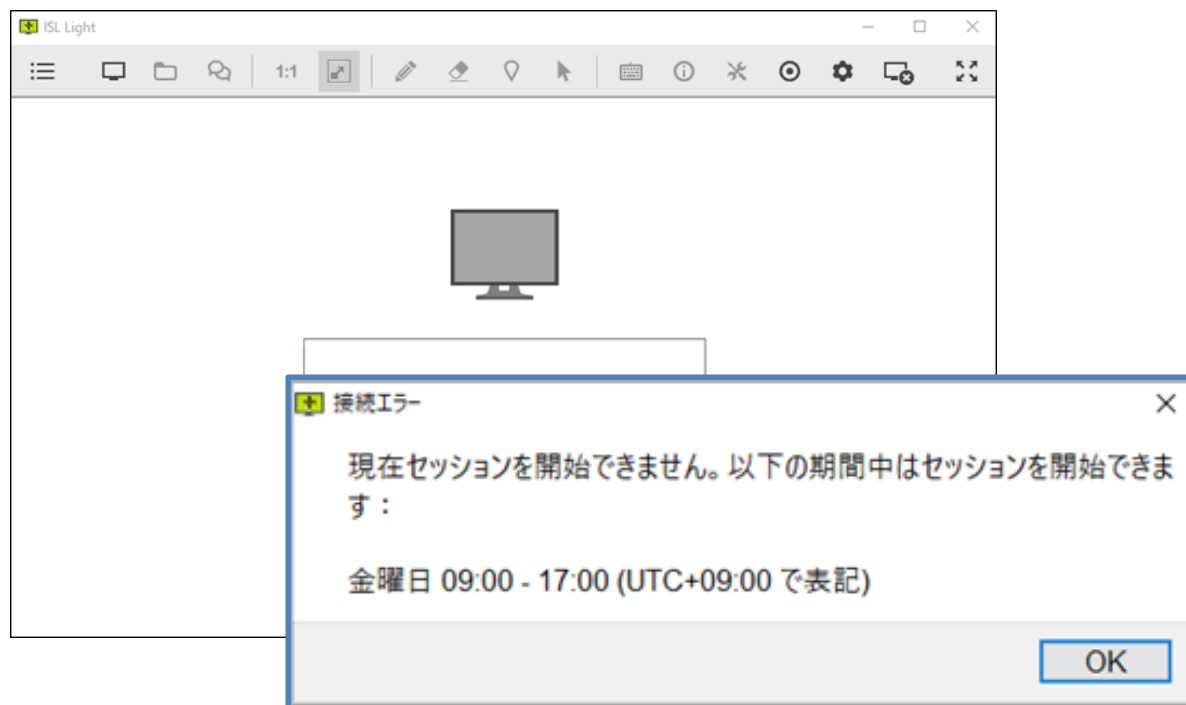
IPアドレス、MACアドレスを指定してクライアント端末へのアクセスを**制限**できます。

※モバイル端末のMACアドレスは制御できません



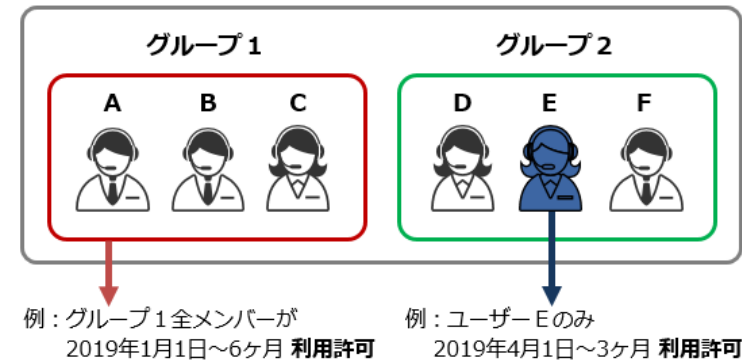


ワンタイム接続および常駐接続にて、接続できる時間を曜日・利用時間帯で自由に設定できます。



### (参考) アカウントの利用期間を制限

オンプレミス・プライベートクラウドライセンスでは、オペレーターとなるユーザーのアカウントの利用期間（開始・終了）を「サーバー」「ドメイン（グループ）」「ユーザー」単位でまとめて設定できます。特定の期間だけ限定して製品の利用を許可する場合や、臨時でスタッフが追加された場合などにも柔軟に対応できます。



「アカウント」「ドメイン（グループ）※」「サーバー」の各階層で、利用を許可する領域を設定し、それぞれに必要な**アクセス規制**を柔軟に設定できます。

また、通常のログイン情報に加えて**2段階認証**を有効にすることで、セキュリティを強化してなりすましによるアカウントの不正使用を防止できます。

概要 一般 ISL Light ISL AlwaysOn ISL Pronto ISL Group セキュリティ

アカウント

ドメイン管理

ドメイン管理者

ユーザーをドメイン管理者に昇格させ、ドメイン管理ダッシュボード上でドメインのユーザー、コンピューター、設定の管理が行えるようにします。また各権限を調整することで、ドメイン管理者の操作を制御できます。例えば、この設定以外の権限を無効にすると閲覧専用のドメイン管理者を作成できます。

無効（上書き可）

ユーザーの作成、編集、削除（ドメイン管理者のみ）

ドメイン管理ダッシュボード上の「ユーザー」タブへのアクセスを許可し、ドメイン内のユーザーの作成、更新、削除が行えます。設定が無効の場合、ユーザーは「ユーザー」タブへアクセスできません。なお、ドメイン管理ダッシュボードへのアクセスは、ユーザーがドメイン管理者であることが前提です。

有効

ユーザーグループの作成、編集、削除（ドメイン管理者のみ）

ドメイン管理ダッシュボード上の「ユーザーグループ」タブへのアクセスを許可し、ドメイン内のユーザーグループの作成、更新、削除が行えます。設定が無効の場合、ユーザーは「ユーザーグループ」タブへアクセスできません。なお、ドメイン管理ダッシュボードへのアクセスは、ユーザーがドメイン管理者であることが前提です。

有効

ドメイン設定の編集（ドメイン管理者のみ）

ドメイン管理ダッシュボード上の「設定」タブへのアクセスを許可し、ドメイン設定の更新が行えます。設定はドメイン内の全ユ

有効

## 2段階認証の方法を選択してください

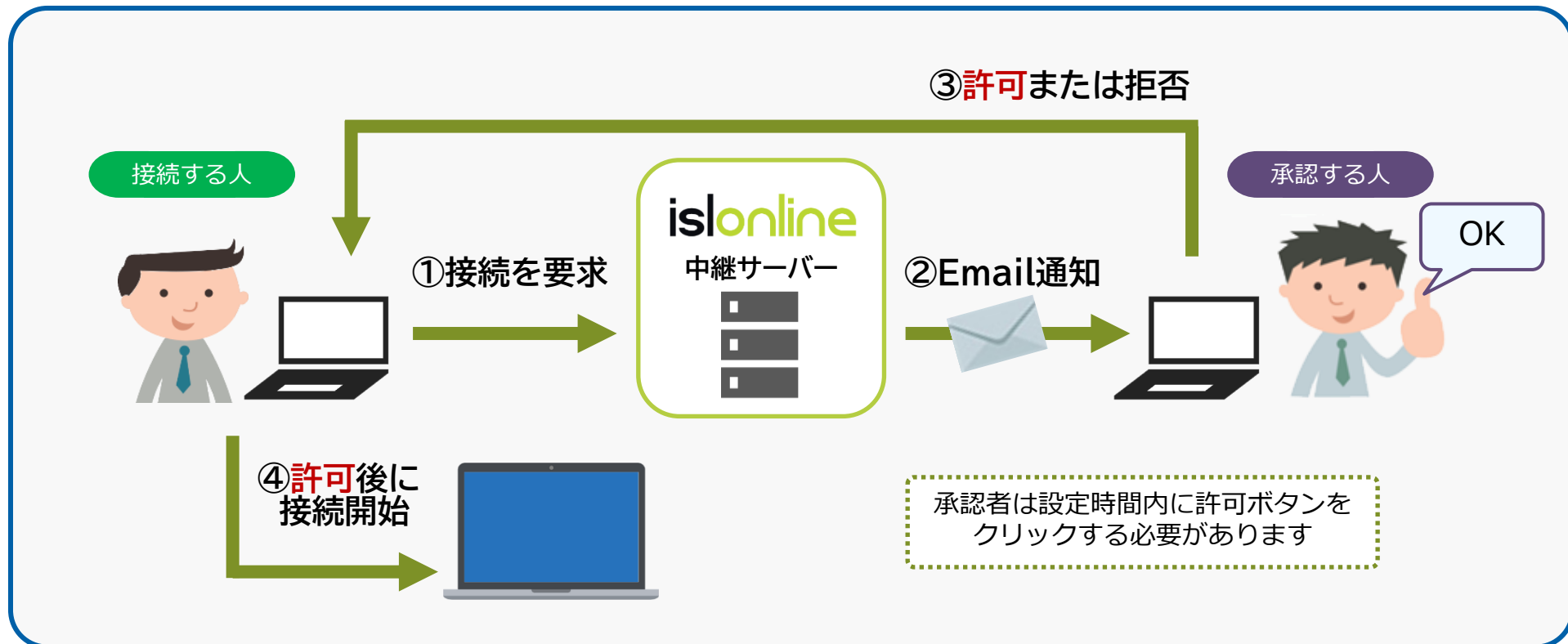
- ☐ 認証アプリ  
セキュリティコードを認証アプリから取得します
- ☐ 電話  
セキュリティコードをSMSで受信します
- ☐ Email  
セキュリティコードをEmailで受信します
- ☐ セキュリティキー  
認証にセキュリティキーを使用します

アカウントを作成する権限  
も付与できます

スマホを使ってセキュ  
リティを強化！  
より安全にログインで  
きるようになります

※2025年12月現在、パブリックライセンスは1ドメインのみの設定が可能です

常駐接続の端末に**接続が行われた際**、指定のメールアドレスに**通知**することができます。  
承認者が受信したメールから接続の「許可」を選択した場合のみ、ユーザーは接続が可能となるため、**セキュリティを強化**し、不正アクセス対策にご活用いただけます。



グループごとに異なる**SSO（シングルサインオン）**の設定が可能です。



#### （参考）シングルサインオンとは？

シングルサインオン（略称：SSO）とは、1度ユーザー認証（ログイン）を行うと、複数のシステム上のリソースが都度認証を行わずに利用可能になる仕組みまたは環境のことを言います。

システムごとにログイン（ユーザーID、パスワードの入力）を行う必要がなくなるため、**業務効率が向上**するほか、認証アカウントを一元管理することでシステム管理者の負担を減らし、**パスワードの使いまわしや漏洩リスクを低減**できます。

※2025年12月現在、グループSSOはオンプレミス・プライベートクラウドライセンスでご利用可能です。  
パブリッククラウドライセンスでは、別途ライセンスのご購入にて対応予定です（リリース時期未定）

# ISL Online のセキュリティ

# 安心・安全を確保した高度なセキュリティ

islonline

## チェックPOINT

- ✓ 中継サーバーに通信データを残さない  
安心・安全を確保した設計
- ✓ 中継サーバーによる一元管理
- ✓ ユーザー端末の利用制限

- ・二段階認証  
- 認証アプリ - 電話 - Email  
(Google Authenticator/Microsoft Authenticator/)
- ・パスワード複雑化
- ・フィルタリング  
(IP/MACアドレスによる利用制限)
- ・利用時間の制限(勤怠管理)  
- 曜日 - 利用時間帯

### オペレーター

8桁のセッションコードを  
入手してクライアントに連絡



## <特長>

- 通信はSSLで暗号化され、画面共有の内容、転送したファイルはサーバー上に残りません
- 『スタンダードコネクト』か『ダイレクトコネクト』のうち、最も効果的な接続方式を自動的に選択します
- 必要な証明書は自動的に更新されます

※2025年12月現在、ダイレクトコネクトはパブリッククラウドライセンスのみご利用いただけます

- ・クライアント側からの接続開始も可能
- ・共有開始の許可/確認

### クライアント

8桁のセッションコードを  
入力して「接続」をクリック

# エンドtoエンド暗号化

VPNサービスとしてご利用いただくことも可能です



ISL Online 中継サーバーを介して、セキュアな暗号化トンネルを確立  
その暗号化トンネル内で、各種ISLサービスが提供される仕組み



# 代替接続（セキュアテレワーク）

ISL Online で確立したセッション内をRDPまたはSSHでトンネリング接続！  
**VPNソフト不要**のセキュアなRDP接続を実現します



既存ネットワークの設定変更が不要  
VPNソフトも不要

強固なSSL通信で守られたセキュアなISL  
Online の通信内で、高速・操作性の高い  
RDP接続を実現

Mac OS端末からWindows端末へのRDP  
接続に対応 ※ 1

ファイル転送など RDP 接続で可能な操作  
を禁止できます ※2

すべてのセッション履歴を ISL Online で  
一元管理できます

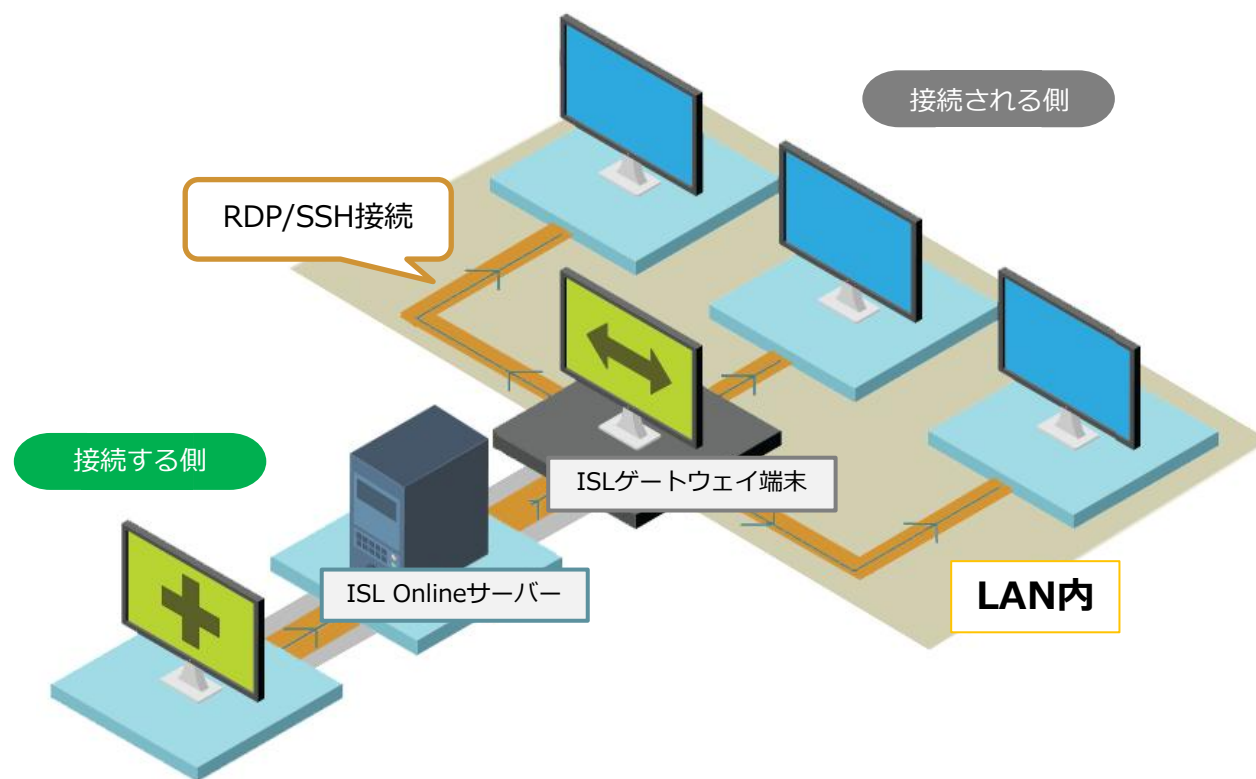
※ 1 別途ソフトウェアが必要です

※ 2 パブリッククラウドライセンスは利用できません

※2025年12月現在、代替接続はISL Light for Web（ブラウザ版）  
はご利用いただけません

# 代替接続（セキュアゲートウェイ）

企業統合・合併後など、**分断されたネットワーク間をセキュアに開通！**  
常駐モジュールをインストールしていない端末にも接続できます



常駐モジュール（ISL AlwaysOn）を  
インストールしていない**端末**にも**接続可能**

既存のネットワークの**設定変更**や**VPNソフト**は**不要**  
外部からの簡単でセキュアなRDP接続を実現

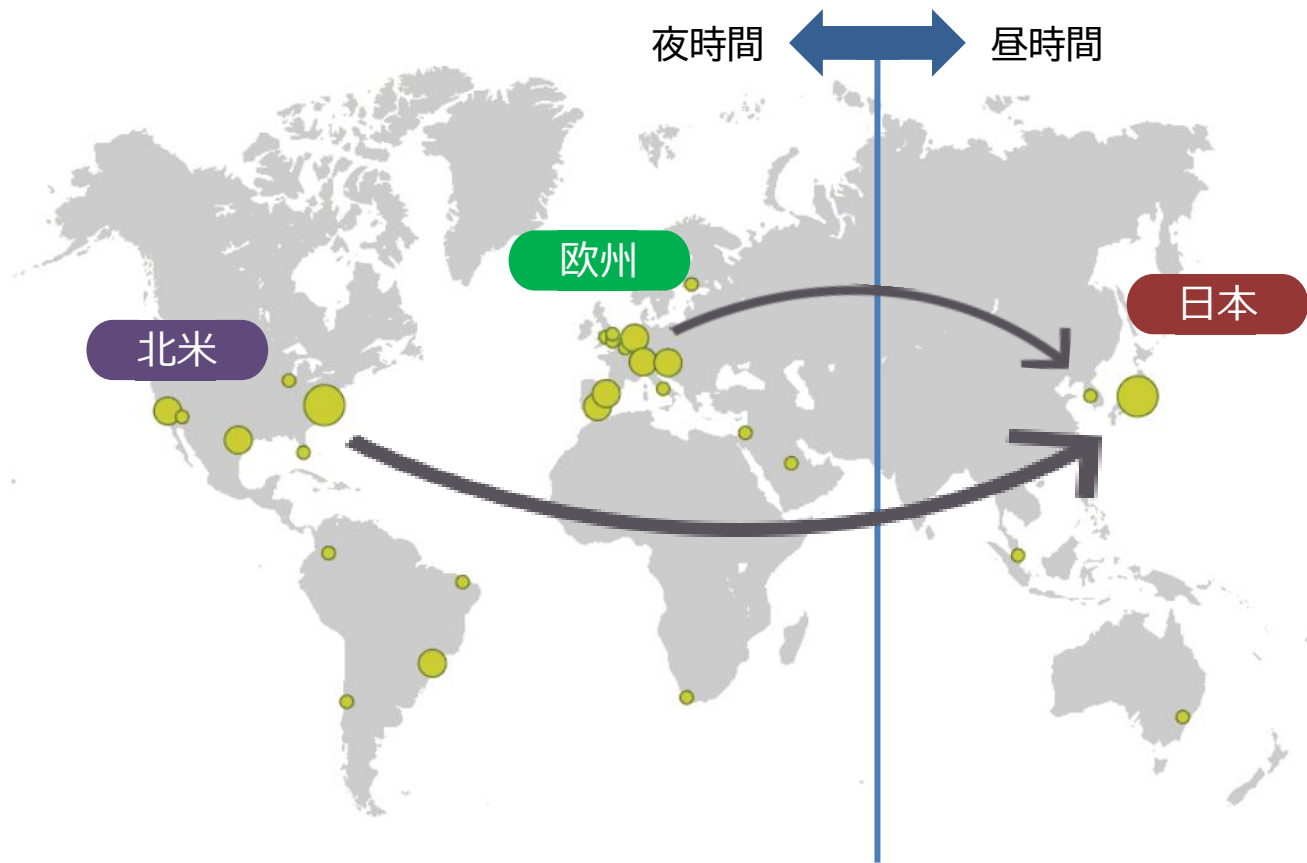
**異なるネットワーク**の**端末**にもゲートウェイ端末  
経由で接続が可能

**Linux端末**にも接続可能  
IoT端末管理で活用できます

ゲートウェイ端末への接続元の端末を**制限**できます

※2025年12月現在、代替接続はISL Light for Web（ブラウザ版）ではご利用いただけません

最先端のテクノロジーで、**高速で安定**したサービスを提供します！



世界中に張りめぐらされた**グリッド（格子）**状のサーバーが目的のPCやサーバーまでの最適ルートを自動選択し、**高速で安定した接続**を行います。

特定のサーバーにアクセスが集中した場合は他のサーバーに**負荷分散**を行うほか、接続先の偶発的なトラブルにも柔軟に対応し、**他のサーバーがセッションを維持**する分散セッションローミングなどの最先端の技術を搭載しています。

ISL Online（パブリッククラウドライセンス）は日本のサーバー群が高負荷に見舞われても海外の低稼働サーバー群からリソースをもらい、安定した稼働を維持します

その他の情報

# 導入事例

※名称公開の許可をいただいている一部の企業様（敬称略、50音順、許諾当時の会社名）



## ■製造

アオト印刷株式会社 エスケー化研株式会社 株式会社荏原エリオット 株式会社大阪砕石工業所 倉敷紡績株式会社 シチズン時計株式会社 SOLIZE株式会社 株式会社タダノ 株式会社ダスキン  
日本製図器工業株式会社 株式会社ノエビアホールディングス パンチ工業株式会社 株式会社藤田電機製作所 三菱鉛筆株式会社 株式会社メニコン 株式会社山本製作所 理研産業株式会社

## ■建設

あおみ建設株式会社 株式会社アパマンショップネットワーク クボタ環境サービス株式会社 京王不動産株式会社 五洋建設株式会社 西部ガスリビング株式会社 積水ハウス株式会社  
東亜道路工業株式会社 東急不動産ホールディングス株式会社 三井住友建設株式会社 三井不動産株式会社 株式会社LIXIL リコークリエイティブサービス株式会社

## ■小売・卸売

アステム株式会社 生駒商事株式会社 株式会社エヌ・コム 株式会社エフ・イー・テクノ 株式会社大西 環境機器株式会社 京商株式会社 共立食品株式会社 グループセブ ジャパン株式会社  
株式会社サードウェーブホールディングス 下田商事株式会社 ステラグループ株式会社 諏訪事務機販売株式会社 ダイナバック株式会社 タカヤ商事株式会社 株式会社TJMデザイン 株式会社ドール  
日研オフィスシステム株式会社 パルシステム生活協同組合連合会 株式会社三ツワフロンテック 株式会社ヤマス ヤマト電機株式会社

## ■サービス

株式会社アクトワークス 株式会社アコーディア・ゴルフ 株式会社アサンテ 荒川公認会計士事務所 エー・アンド・パートナーズ税理士法人 株式会社エクステンド 株式会社エス・エス・マネジメント エネチェンジ株式会社  
株式会社エフ・アール・ディコモンズ 株式会社サニーテーブル 三優監査法人 J・union株式会社 商船港運株式会社 株式会社築地寿司清 株式会社東海ビルメンテナンス TOMAコンサルタンツグループ株式会社  
株式会社ヒューマンウェア 株式会社ホットランド 株式会社マクロミル 株式会社マネジメントパートナー 株式会社ヤラカス館 株式会社USオーナーズカンパニー 淀川食品株式会社 株式会社わかるとできる

## ■情報通信・IT

株ITS工房株式会社 i テクニカ 株式会社アイデンス 株式会社アイ・フィード アイベステクノ株式会社 株式会社アグサス アシストプラン株式会社 株式会社アドム アビリティ株式会社 株式会社イージーゲート  
株式会社茨城県農協電算センター 株式会社インフィニ トラベル インフォメーション 宇式エンジニアリング株式会社 株式会社Aiソリューションズ 株式会社AMTS エクナ株式会社 株式会社A-システム  
株式会社SST製造技術研究所 株式会社エス・エム・エス株式会社エス・エム・エスサポートサービス エナジー・ソリューションズ株式会社 株式会社N 株式会社evolt エムアンドシーシステム株式会社  
エムオーテックス株式会社 サポートセンター エムオーテックス株式会社 営業推進部 株式会社エリジオン 株式会社OA推進センター 株式会社オーランシステム 株式会社沖電気カスタマアドテック 株式会社管総研  
キッセイコムテック株式会社 キヤノンマーケティングジャパン株式会社 株式会社キャリアソリューションズ 株式会社協栄システム 株式会社現場サポート 株式会社サーブネット 株式会社サーラビジネスソリューションズ  
サンユー株式会社 株式会社システムウェーブ 有限会社システムプラネット CBM株式会社 シャープビジネスソリューション株式会社 ゼネラルビジネスマシン株式会社 株式会社ソフト 大豊産業株式会社  
株式会社ディー・マネージ 株式会社テクネット 株式会社テクノソリューションズ 電設システム・サポート 株式会社電通国際情報サービス 株式会社トウサイ 東宝東和株式会社 トータル・ソフトウェア株式会社  
ニップクケアサービス株式会社 日興通信株式会社 日本デジコム株式会社 株式会社ネオジャパン 株式会社ハイテックス 株式会社原田工業 株式会社ビジネスサービス デジタルショップ パワーデポ 株式会社ビーブリッド  
三菱ケミカルシステム株式会社 株式会社フィールテック 株式会社フォラックス教育 富士コンピュータシステム株式会社 株式会社富士通マーケティング 株式会社富士テクノソリューションズ プランニングヴィレツチ株式会社  
株式会社ブレインパッド 有限会社プロリーズ マイクロシステム株式会社 株式会社ミノス 株式会社USEN 株式会社よみうりコンピュータ 株式会社レッツ 株式会社ワイズ 株式会社ワイズマン

## ■鉄道・陸運

社団法人京都府トラック協会 公益財団法人倉敷市文化振興財団 公益財団法人献血供給事業団 長崎県商工会連合会 社会福祉法人練馬区社会福祉事業団 福山市役所 学校法人 八洲学園大学

## ■鉄道・陸運

京王電鉄バス株式会社

## ■医療・医薬品

鳥居薬品株式会社

## ■金融・保険

日本生命保険相互会社、プレミア証券株式会社 水戸証券株式会社

## ■教育

株式会社京進 ワールド・ファミリー株式会社

PICK UP!

# 導入事例（日本生命保険相互会社 様）

islonline

islonline 導入事例

OCEANBRIDGE  
つかえるITを、世界から。

日本生命保険相互会社 様

日本生命

高いセキュリティとカスタマイズが可能な画面共有システム「ISL Online」で  
オンラインでも対面と変わらないコミュニケーションを実現

日本生命保険相互会社は、明治22年創業の生命保険会社であり、約50,000名の営業職員、全国108支社、1,510拠点を構えており、国内グループ全体では1,480万のお客様に支えられています。

近年では、業務改革、事業改革、データ活用・インフラ整備・働き方改革、社内の風土醸成等の「DX」を推進しており、デジタル時代の新たなニーズに応じて、お客様との非対面でのコミュニケーション活動を強化。こうした取り組みの一環としてISL Onlineの導入を実施されました。

ISL Onlineの導入の背景や効果について、導入を担当された本社の新活動推進室と、実際に営業の現場で活用されている渋谷支社の関係者にお話を伺いました。

会社名	日本生命保険相互会社
事業内容	生命保険の引付け、資産運用、貸付、投資、他社生命保険の代理・代行、債権回収など
従業員数	70,714名（うち内務職員20,433名）
URL	https://www.nissay.co.jp/

簡単・安心・低コストなリモートアクセスツール

islonline

離れた場所からPC端末を遠隔操作することができリモートアクセスツールです。パブリッククラウド・プライベートクラウド・オンプレミスの形態でご提供します。

オンライン営業はもちろん、ヘルプデスク、リモートメンテナンスなど幅広いシーンでご活用いただくことが可能です。

移動コストの削減や業務効率の向上を実現します。

https://www.islonline.jp

## オンラインでの営業活動に セキュリティの高い画面共有機能は必須だった

### ▼カスタマイズしたWeb画面

画面共有を開始する

画面共有を開始する前に必ず以下の留意事項を読み、  
内容をご理解いただいたうえでセッションコードを入力ください

セッションコードを入力

留意事項

- 通信環境の良い場所での接続をお願いします。なお、ご利用時にかかる通信料はお客様のご負担となりますので、ご了承ください。
- （パソコンの場合）exeファイルがデスクトップ、ダウンロードフォルダ等にダウンロードされます。
- （パソコンの場合）お客様のパソコンのセキュリティ設定によっては、メッセージがでる場合がございます。  
「実行」または「はい」を押してください。
- （タブレット・スマホの場合）自動的に画面共有アプリに遷移し、接続を開始することができます。
- 共有が開始されると、お客様の情報が画面に映りますので、プライバシー保護の観点から画面の暗転にご注意ください。
- 画面の操作は当社職員が案内いたします。（当社職員が暗証番号をうかがうことや代行入力することはできません。）画面共有が開始されると、当社職員の端末画面がお客様のパソコン、タブレットまたはスマホに映り、同じ画面を操作しながら操作することになります。万が一、画面上にキーボードが出たとしても、暗証番号を入力する際は、セキュリティの観点から、共有画面上のキーボードは使用せず、お客様ご自身のキーボードにて入力ください。

画面共有には、ISL Onlineが利用されます。ISL Online に関するご注意事項はご参照ください。

利用者 個人向け保険部門（営業）

内容 個人契約向けオンライン説明 & 契約集結

利用製品 ワンタイム接続（リモート操作あり）

契約ライセンス プライベートクラウド

日本生命保険相互会社様 導入事例公開中！

<https://www.islonline.jp/case/nissay/index.html>

詳細はWebページをご参照ください

ISL 日本生命

## 導入の決め手



プライベートクラウドで  
セキュアなサービスを提供できた

オンラインで  
「画面を見せて、操作させる」  
環境を提供できた

カスタマイズが可能だった

※導入事例の内容は2024年2月時点のものです



# 価格表（パブリッククラウドライセンス）

※記載の金額はすべて「税別」です



種別	製品名	同時接続数	新標準価格
1年 ライセンス	ISL Online プリペイドクーポン（500分）	無制限	¥65,000
	ISL Online パブリッククラウド 基本 1年契約	1	¥195,000
	ISL Online パブリッククラウド 追加 1年契約	1	¥195,000
期間中追加	ISL Online パブリッククラウド 追加 1カ月契約	1	¥19,500

※ISL Online では使用許諾契約によりサブライセンス(他企業へのアカウント情報の提供)を禁止しています

※同時接続1ライセンスは「リモートコントロールの同時1接続」か「PC10台まで参加できるWeb会議」をご利用いただけます

（1同時接続ではリモートコントロールとWeb会議は同時には利用できませんが、別々の時間であれば利用可能です）

※プリペイドクーポンは合計500分、リモートコントロールの接続（同時接続数は無制限）、Web会議ともにご利用いただけます

※プリペイドクーポンは500分単位の権利を「1年間の契約期間内」に使い切ってください。同時接続数が無制限のライセンスです

※パブリッククラウド追加ライセンスを利用する場合は、同年数のパブリッククラウド基本ライセンスの購入が必須となります

※追加ライセンス（1か月契約）は月額課金ではありません。基本ライセンスをお持ちのお客様が追加でライセンス購入される際、現在のご契約期間に合わせた月数をご購入いただけます

※初回ライセンス購入月は無償です

※ライセンスが切れたアカウントは、原則として保有ライセンスが切れてから1か月を過ぎた時点で破棄対象として位置づけさせていただきます

※複数年契約もございます。ご希望の場合は別途お問い合わせください



## 保守サポートについて

ライセンス期間内の「Emailによる技術サポート」と「製品バージョンアップ時の最新版プログラム無償提供」の両方が含まれます。



# 価格表（パブリッククラウド「テレワーク」）

※記載の金額はすべて「税別」です



種別	製品名	端末課金	新標準価格
1年 ライセンス	ISL Online パブリッククラウド テレワークライセンス (10デバイス)	1	¥195,000
期間中追加	ISL Online パブリッククラウド テレワーク途中追加月 割調整(10デバイス)	1	¥16,250

※ISL Online では使用許諾契約によりサブライセンス(他企業へのアカウント情報の提供)を禁止しています

## ISLテレワークライセンス とは

- ・ **10本単位**で提供する、テレワーク用途を想定した**端末課金ライセンス**です。  
基本的に**1オペレーター**アカウントから、**固定の1端末**へ常駐接続を行う形をとります。  
ただし、**管理者が全端末へのメンテナンス用途で利用することも可能**です。
- ・ 一般のISLアカウントとは異なる「テレワーク用アカウント」が提供されます
- ・ 契約数を超えて、常駐接続端末を登録することはできません

## 保守サポートについて

ライセンス期間内の「Emailによる技術サポート」と「製品バージョンアップ時の最新版プログラム無償提供」の両方が含まれます。

# 価格表 (オンプレミスライセンス)

islonline

※記載の金額はすべて「税別」です

※同時接続数が下記以外のケースに関しては、別途お問い合わせください



種別	製品名	同時接続数	新標準価格
年間レンタル	ISL Online オンプレミス ベーシック基本 サブスクリプション-1年契約	1	¥650,000

種別	製品名	同時接続数	サーバー数	新標準価格
年間レンタル	ISL Online オンプレミス サブスクリプション 100-冗長化パック(1年契約)	100	2	¥39,000,000
	ISL Online オンプレミス サブスクリプション 200-冗長化パック(1年契約)	200	2	¥65,000,000
	ISL Online オンプレミス サブスクリプション 500-冗長化パック(1年契約)	500	3	¥130,000,000

オプションで環境構築に関する支援サービスも提供します(詳細は[導入支援サービスメニュー]を参照ください)  
打ち合わせやインストール作業など、いずれも遠隔で対応可能です。お気軽にご相談ください。

※ISL Online では使用許諾契約によりサブライセンス(他企業へのアカウント情報の提供)を禁止しています  
 ※同時接続1ライセンスは「リモートコントロールの同時1接続」か「PC10台まで参加できるWeb会議」のご利用が可能です  
 (1同時接続ではリモートコントロールとWeb会議は同時には利用できませんが、別々の時間であれば利用可能です)  
 ※年間レンタルは、オンプレミスの「レンタル」ライセンスです。契約期限を過ぎると利用できなくなります  
 ※保守サポートサービスはライセンス費用に含まれています  
 ※冗長化パックは記載サーバー数までの冗長化ライセンス付き(サーバーを更に追加の場合は、追加費用が必要)  
 ※冗長化サーバーのセットアップには、別途、サーバー数毎に環境構築サービスの購入が必要です



## 保守サポートについて

- ・ライセンス期間内の「Emailによる技術サポート」と、製品バージョンアップ時の最新版プログラム無償提供の両方が含まれます。
- ・年間レンタルはオンプレミスの「レンタル」ライセンスです。費用に年間保守が含まれますが、契約期限を過ぎると技術サポート、最新版プログラムの利用が受けられなくなります。

# 価格表 (プライベートクラウドライセンス)

※記載の金額はすべて「税別」です

※同時接続数が下記以外のケースに関しては、別途お問い合わせください



種別	製品名	同時接続数	新標準価格
Microsoft Azure	プライベートクラウド10 (年間契約) - for Azure	10	¥3,900,000
追加オプション	大規模利用時インフラ拡張オプション ※月間1万セッションを超える場合にご購入必須の「追加サービス」	10	¥97,500
AWS (Amazon Web Services)	プライベートクラウド10 (年間契約) - for AWS	10	¥3,900,000
追加オプション	大規模利用時インフラ拡張オプション ※月間1万セッションを超える場合にご購入必須の「追加サービス」	10	¥97,500

※プライベートクラウドライセンスは自動更新契約です。更新しない場合は、契約期限の45日前までに書面で連絡が必要です。詳細はお問い合わせください

※ISL Online では使用許諾契約によりサブライセンス(他企業へのアカウント情報の提供)を禁止しています

※同時接続1ライセンスは「リモートコントロールの同時1接続」か「PC10台まで参加できるWeb会議」をご利用いただけます

(1同時接続ではリモートコントロールとWeb会議は同時には利用できませんが、別々の時間であれば利用可能です)

## 大規模利用時インフラ拡張オプション とは

- ・月間1万セッションを超えた場合に、追加費用ご負担いただく**追加サービスチャージ**です
- ・初回は、月間1万セッションを超えた最初の月から契約終了期間までを月割りで計算し、翌月に請求を行います。次回以降は契約ライセンス数とともに、更新時にお手続き頂きます。ただし月間1万セッション未満で**連続6か月間**続いた場合は、翌年から停止となります。



## 保守サポートについて

ライセンス期間内の「Emailによる技術サポート」および「製品バージョンアップ時の最新版プログラム無償提供」、任意での「緊急時遠隔メンテナンス」が含まれます。

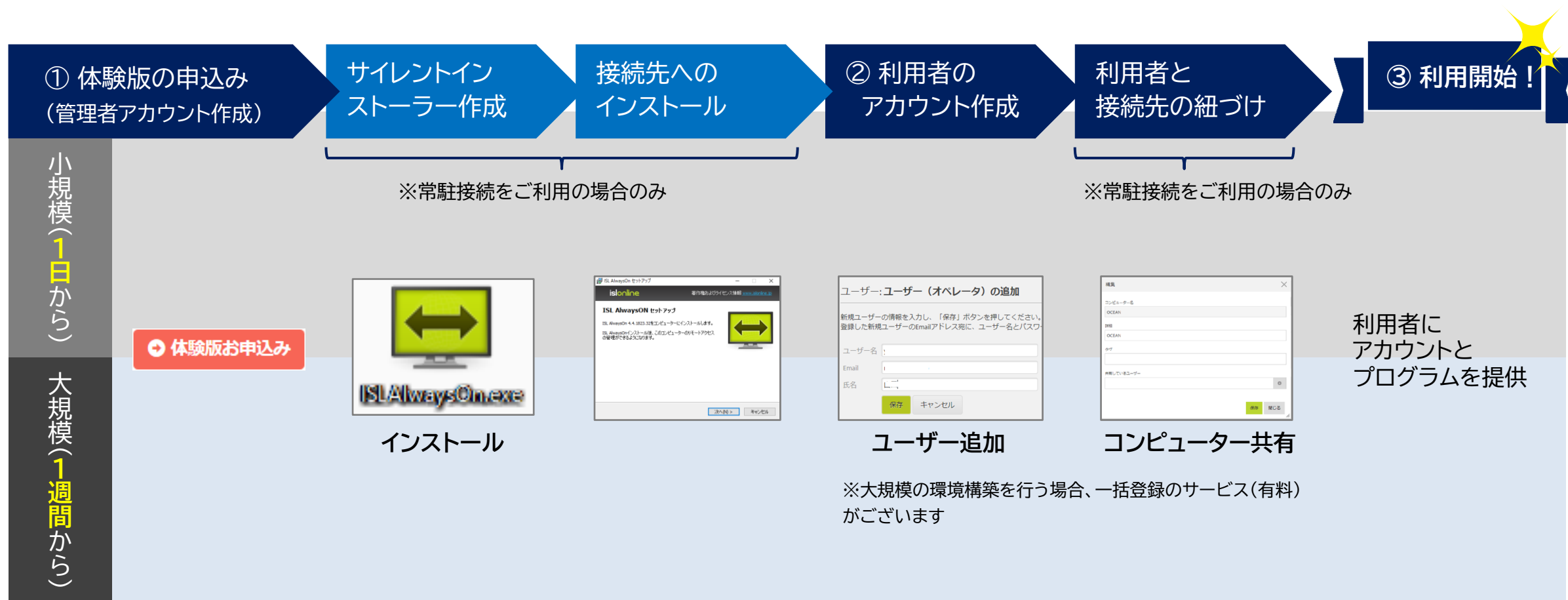
サービス名	概要
環境アセスメント	利用イメージのヒアリング、ハードウェア要件、導入スケジュール、設定可能な内容を説明し、お客様のご希望に沿った設定・プログラムのカスタマイズをご提案します。
POC支援	検証スケジュールの策定、検証用サーバーソフトウェアのインストールなど、導入前の製品検証を支援します。
環境構築サービス	現地にてサーバーソフトウェアの初期インストールおよび動作確認を行います。環境アセスメントサービスで確認した内容をソフトウェア上に反映します。
サイレントインストーラー、バッチファイルの作成	常駐モジュールのサイレントインストーラーおよび設定値を変更するバッチファイルを代行作成します。
ユーザーアカウントの一括登録	ISL Online で使用するユーザーアカウントの一括アップロードを行います。 (最大10,000ユーザーまで)

サービス名	概要
オンラインページのカスタマイズ	ISL Online のオンラインページのカスタマイズを行います。
外部認証連携	SSO(SAML)、LDAPまたはRADIUS連携の設定を行います。
トレーニング	管理者およびオペレーター向けにトレーニングを行います。
アドバイザー	ISL Online の専門家によるヒアリング、現状分析から製品利用までの運用コンサルティングを行います。
環境調査	ISL Online のご利用環境・状況の改善を目的とした調査をオンサイトまたは遠隔で行います。
セキュリティチェックシート	当社で公開中のセキュリティチェックシートに記載のない、お客様独自のセキュリティチェック項目等に回答を記入します。

※**在宅勤務**の環境構築支援を行っております。

打ち合わせ、インストール作業いずれも**遠隔で提供**いたしますのでお気軽にご相談ください。

ISL Online なら、**最短即日**で在宅勤務環境を構築できます！



製品Webページ <https://www.islonline.jp>

ご契約期間内において、以下のサービスをご利用いただけます

- ☒ Emailによる技術サポート
- ☒ 製品バージョンアップ（メジャー/マイナー）時の最新版プログラム

## 連絡方法: Emailのみ

ご購入後、専用Emailアドレスをお知らせいたします  
電話でのお問い合わせは受け付けておりませんのでご了承下さい

## 対応時間

平日10:00～17:00  
(土・日曜、祝祭日、弊社休業日は除く)

製品ページの「マニュアル」にて、各種マニュアルをダウンロードいただけます

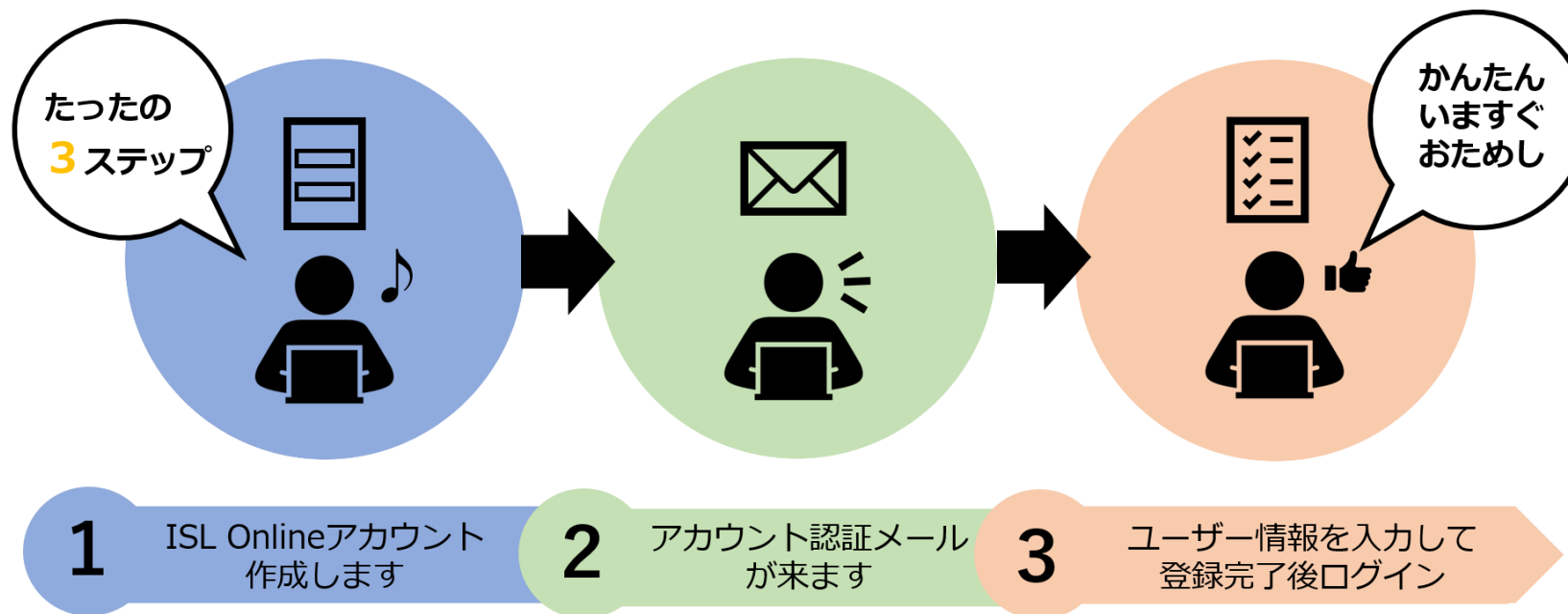
そのほか製品に関する詳細は、[Webページ](#)をご参照ください

islonline



# まずは体験版をお試しく下さい

今なら、**無料**ですぐにお試しいただけます！



詳細は ISL Online サイト ( <https://www.islonline.jp/> ) へアクセスして頂き、ご確認ください。

- ✓トライアルで利用したアカウントおよび設定は、そのまま**製品版**に引き継ぎます
- ✓体験版のご利用方法など、ご不明点があればいつでもお気軽にお問合せください



つかえるITを、世界から。

製品、サービス、その他ご質問やご不明な点などございましたら  
下記までお問い合わせください

株式会社オーシャンブリッジ

〒107-0051 東京都港区元赤坂一丁目5番12号 住友不動産元赤坂ビル7階

TEL : 03-6809-0967 FAX : 03-6809-0976

[www.oceanbridge.jp](http://www.oceanbridge.jp)